

2024年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	岡田 木梨 中西	実務経験	有			コース	ブライダリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づ く授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第1回	教材配布	教材配布	
第2回	留袖	ボディで展示	
第3回		相モデルにて実技	
第4回		長襦袢～着物	
第5回		相モデルにて実技	
第6回		長襦袢～着物	
第7回		相モデルにて実技	
第8回		長襦袢～着物	
第9回		相モデルにて実技	
第10回		長襦袢～着物	
第11回		帯結び	二重だいの実技
第12回	二重だいの実技		
第13回	二重だいの実技		
第14回	留袖	ボディで展示	
第15回		相モデルにて実技	
第16回		長襦袢～着物	
第17回		ボディで展示	
第18回		相モデルにて実技	
第19回		長襦袢～着物	
第20回		参列ヘア	
第21回	ヘアセット	新婦のヘアセット	
第22回		髪飾りの受け方	
第23回		ティアラやベールの使い方	
第24回		ティアラやベールの使い方	
第25回		ティアラやベールの使い方	
第26回	留袖	相モデルにて実技	
第27回		長襦袢～着物	
第28回		相モデルにて実技	
第29回		長襦袢～着物	
第30回		相モデルにて実技	
第31回		長襦袢～着物	
第32回	ヘアセット	参列ヘアから	
第33回		新婦のヘアセット	
第34回		髪飾りの受け方	
第35回		ティアラやベールの使い方	
第36回		ティアラやベールの使い方	
第37回	ティアラやベールの使い方		
第38回	留袖	相モデルにて実技	
第39回		長襦袢～着物	
第40回		相モデルにて実技	
第41回		長襦袢～着物	
第42回		相モデルにて実技	
第43回		長襦袢～着物	
第44回	留袖ヘア	相モデルでヘア実技	
第45回		相モデルでヘア実技	
第46回		相モデルでヘア実技	

2024年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	岡田 木梨 中西	実務経験	有			コース	ブライダリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的な内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第47回	留袖着付	留袖着付実技	
第48回		留袖着付実技	
第49回		留袖着付実技	
第50回	留袖ヘア	相モデルでヘア実技	
第51回		相モデルでヘア実技	
第52回		相モデルでヘア実技	
第53回	留袖着付	留袖着付実技	
第54回		留袖着付実技	
第55回		留袖着付実技	
第56回	洋装ヘア	新婦の洋装のヘア	
第57回		新婦の洋装のヘア	
第58回		新婦の洋装のヘア	
第59回	和装ヘア	新婦の和装のヘア	
第60回		新婦の和装のヘア	
第61回		新婦の和装のヘア	
第62回	留袖	相モデル実習	
第63回	着付	相モデル実習	
第64回		相モデル実習	
第65回		相モデル実習	
第66回	洋装ヘア	相モデル実習	
第67回	ブライダルメイク	相モデル実習	
第68回		相モデル実習	
第69回		相モデル実習	
第70回	浴衣	相モデルと自装	
第71回	着付	相モデルと自装	
第72回		相モデルと自装	
第73回		ヘアをして浴衣を着る	
第74回	ヘアアレンジ	ヘアをして浴衣を着る	
第75回		ヘアをして浴衣を着る	
第76回	洋装ヘア	相モデル実習	
第77回	メイク	相モデル実習	
第78回		相モデル実習	
第79回		相モデル実習	
第80回	振袖	相モデル実習	
第81回	着付	相モデル実習	
第82回		相モデル実習	
第83回		相モデル実習	
第84回		相モデル実習	
第85回		相モデル実習	
第86回		相モデル実習	
第87回	留袖	相モデル実習	
第88回		相モデル実習	
第89回		相モデル実習	
第90回	洋装	相モデル実習	

2024年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	岡田 木梨 中西	実務経験	有			コース	ブライダリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく 授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第91回	ドレス着用	相モデル実習	
第92回		相モデル実習	
第93回		相モデル実習	
第94回		相モデル実習	
第95回	振袖	相モデル実習	
第96回	着付	相モデル実習	
第97回	帯結び	相モデル実習	
第98回	アレンジ①	相モデル実習	
第99回		相モデル実習	
第100回		相モデル実習	
第101回		相モデル実習	
第102回	振袖	相モデル実習	
第103回	帯結び	相モデル実習	
第104回	アレンジ②	相モデル実習	
第105回		相モデル実習	
第106回		相モデル実習	
第107回		相モデル実習	
第108回	振袖	相モデル実習	
第109回	着付	相モデル実習	
第110回	帯結び	相モデル実習	
第111回	アレンジ③	相モデル実習	
第112回		相モデル実習	
第113回		相モデル実習	
第114回	洋装	相モデル実習	
第115回	ヘアメイク	WD⇒CD	
第116回	リハーサル	イメージを変える	
第117回		イメージを変える	
第118回		イメージを変える	
第119回		イメージを変える	
第120回	振袖	相モデル実習	
第121回	着付	相モデル実習	
第122回	帯結び	相モデル実習	
第123回	アレンジ④	相モデル実習	
第124回		相モデル実習	
第125回		相モデル実習	
第126回	洋装	相モデル実習	
第127回	ヘアメイク	WD⇒CD	
第128回	リハーサル	イメージを変える	
第129回		イメージを変える	
第130回		イメージを変える	
第131回		イメージを変える	
第132回	振袖	相モデル実習	
第133回	着付	相モデル実習	
第134回	帯結び	相モデル実習	
第135回	アレンジ⑤	相モデル実習	
第136回		相モデル実習	
第137回		相モデル実習	
第138回		相モデル実習	

2024年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	岡田 木梨 中西	実務経験	有			コース	ブライダリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的な内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第139回		相モデル実習					
第140回	和装⇒洋装へのヘア メイク	相モデル実習					
第141回		相モデル実習					
第142回	衣装チェンジの仕方	相モデル実習					
第143回		相モデル実習					
第144回	振袖	相モデル実習					
第145回	着付	相モデル実習					
第146回	帯結び	相モデル実習					
第147回	アレンジ⑥	相モデル実習					
第148回		相モデル実習					
第149回		相モデル実習					
第150回		相モデル実習					
第151回	洋装の作品撮影	相モデル実習					
第152回		相モデル実習					
第153回		相モデル実習					
第154回		相モデル実習					
第155回		相モデル実習					
第156回		相モデル実習					
第157回	振袖	相モデル実習					
第158回	着付	相モデル実習					
第159回	帯結び	相モデル実習					
第160回	アレンジ⑦	相モデル実習					
第161回		相モデル実習					
第162回		相モデル実習					
第163回		相モデル実習					
第164回	参列ヘアの パターン化	ウィッグ⇒相モデル					
第165回		ウィッグ⇒相モデル					
第166回		ウィッグ⇒相モデル					
第167回		ウィッグ⇒相モデル					
第168回		ウィッグ⇒相モデル					
第169回	振袖	相モデル実習					
第170回	着付	相モデル実習					
第171回	帯結び	相モデル実習					
第172回	アレンジ⑧	相モデル実習					
第173回		相モデル実習					
第174回		相モデル実習					
第175回		相モデル実習					
第176回	新婦ヘアへの パターン化	ウィッグ⇒相モデル					
第177回		ウィッグ⇒相モデル					
第178回		ウィッグ⇒相モデル					
第179回		ウィッグ⇒相モデル					
第180回		ウィッグ⇒相モデル					
第181回	ウィッグ⇒相モデル	相モデル実習					
第182回	振袖	相モデル実習					
第183回	着付	相モデル実習					
第184回	帯結び	相モデル実習					
第185回		相モデル実習					
第186回		相モデル実習					
第187回		相モデル実習					

2024年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	岡田 木梨 中西	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的な内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第188回	振袖	相モデル実習					
第189回	着付	相モデル実習					
第190回		相モデル実習					
第191回		相モデル実習					
第192回		相モデル実習					
第193回		相モデル実習					
第194回	振袖	相モデル実習					
第195回	着付	相モデル実習					
第196回		相モデル実習					
第197回		相モデル実習					
第198回		相モデル実習					
第199回		相モデル実習					
第200回	振袖	相モデル実習					
第201回	撮影	相モデル実習					
第202回		相モデル実習					
第203回		相モデル実習					
第204回		相モデル実習					
第205回		相モデル実習					
第206回	袴着付	相モデル実習					
第207回		相モデル実習					
第208回		相モデル実習					
第209回	アイブロウとは	上がり眉や下がり眉など眉の印象の変化について学ぶ 眉の名称 バランスの良い毛の流れ、描き方 アイブロウコスメの種類、眉に合わせた選び方、眉色の選び方					
第210回	アイブロウとは	上がり眉や下がり眉など眉の印象の変化について学ぶ 眉の名称 バランスの良い毛の流れ、描き方 アイブロウコスメの種類、眉に合わせた選び方、眉色の選び方					
第211回	描き方	前回授業の復習と共に確認 アイブロウ道具の商品名から使い方、手の動かし方 自眉にバランス良く自身で描いていく 眉のお手入れ方法（カットの仕方） アイブロウシザーズの持ち方、指の動かし方 安全に怪我がないよう手の甲や腕の毛でアイブロウカット練習					
第212回	描き方	前回授業の復習と共に確認 アイブロウ道具の商品名から使い方、手の動かし方 自眉にバランス良く自身で描いていく 眉のお手入れ方法（カットの仕方） アイブロウシザーズの持ち方、指の動かし方 安全に怪我がないよう手の甲や腕の毛でアイブロウカット練習					

2024年度 シラバス

科目名	ブライダル	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2年
担当教員	岡田 木梨 中西	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容 到達目標	ブライダルの全般知識、技術の習得 ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第213回	アイブロウシザーズ &実技	前回授業の復習確認 デモンストレーションにてアイブロウを整え描いてみせる 相モデルで似合わせアイブロウ実技&話法確認	
第214回	アイブロウシザーズ &実技	前回授業の復習確認 デモンストレーションにてアイブロウを整え描いてみせる 相モデルで似合わせアイブロウ実技&話法確認	
第215回	似合わせアイブロウ	相手を変えてシザーズ&似合わせ実技&話法	
第216回	似合わせアイブロウ	相手を変えてシザーズ&似合わせ実技&話法	
第217回	最終アイブロウ	右眉にクールな眉実技&左眉にキュートな眉実技 話法確認	
第218回	最終アイブロウ	右眉にクールな眉実技&左眉にキュートな眉実技 話法確認	
第219回	まつげエクステとは	まつげエクステ概論、現状	
第220回	装着方法	ツイザーワーク、ラッシュの掴み方、まつげのかき分け方、 グルーの塗布、根元の距離、根元の位置、毛先の方向性、手順	
第221回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用	
第222回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用	
第223回	衛生学	道具の衛生（ツイザー、グループレート、ラッシュ）、 技術者の衛生（衛生手洗い、手指消毒、服装、頭髪）	
第224回	商材学	グルー、ツイザー、ラッシュ	
第225回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用	
第226回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用	
第227回	長持ち装着のポイント	根元リフト、装着面、選択するラッシュ、グルーの量	
第228回	長持ち装着のポイント	根元リフト、装着面、選択するラッシュ、グルーの量	
第229回	カウンセリング	まつげエクステのメリットデメリット、顧客への説明、注意事項、 アフターケア	
第230回	カウンセリング	まつげエクステのメリットデメリット、顧客への説明、注意事項、 アフターケア	
第231回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～	
第232回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～	
第233回	筆記試験	筆記試験（理解度チェック）	
第234回	デザイン考案	各自3種類以上の長さのラッシュを使用したデザインを考える	
第235回	デザイン考案	各自3種類以上の長さのラッシュを使用したデザインを考える	
第236回	お顔の分析	まつげ、まぶた、骨格分析する	
第237回	お顔の分析	まつげ、まぶた、骨格分析する	
第238回	デザイン考案	分析にもとづくデザイン考案	
第239回	デザイン考案	分析にもとづくデザイン考案	
第240回	装着	考案したデザインの装着➡提出	